

# Moto-R

3針モデル  
シルバー エディション

価格：2万9160円  
カラー（針、ステッチ）：  
レッド、ブルー、グリーン  
文字盤サイズ：φ42mm  
厚み：12.4mm

BikeJIN Item Selection

# ライダー専用ウォッチ登場!

いつでも俺たちや  
バイク乗り!

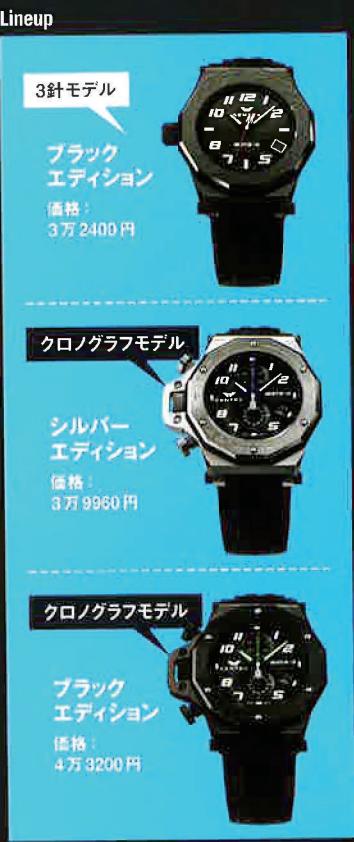
携帯電話で時間を見るのは大人っぽくないとは思わないか?

何でもできるスマートウォッチに浮かれてはいないか?

時を刻む単機能の美しさと迫力をライダー専用腕時計に仕上げた“Moto-R”  
子供の頃、腕時計に向けられた憧憬を今再びアナタの腕に

写真：増川浩一 文：マヒト  
問：ケンテックス TEL03-5846-0811  
<http://www.kentex-jp.com/>

Point 2  
バイクの世界観を  
表したこだわりの  
ディテール



Moto-Rには、オートバイをモチーフにした意匠がさまざまに見られる。文字盤にはカーボン、ソノ外周をなすベゼルには“ブレーキディスク”、クロノグラフのスモールセコンドは“タコメーター”。裏蓋は燃料補給のインテリット、と来ればソコは“エアブレーキ”のアブレーンタイプのタンクキャップ”。ラグとベルトの繋ぐ“バネ棒”は、六角ボルトに仕様変更されている。



Point 3  
ライダーならではの  
状況に対応した  
実用性

手の甲にあたらないように竜頭を左に配するほか、インデックスや針には強蓄光マテリアルが塗布され夜間の視認性を上げている。そして、ライディング時に付き物の振動もショックディテクション（衝撃感知）システムを搭載するコトで誤動作や損傷に備えている。ニクイ演出としては竜頭等にバックステップ同様にローレットが刻まれている。



Point 1  
グローブの上からも  
装着できる交換式ベルト



軍用に開発した高強度繊維“パリスティックナイロン”で作られたタフな替えベルトは、グローブやジャケットの上からの装着も対応可能な長さで設計されている。こういうオプションがアルのも嬉しい

交換用パリスティック  
ナイロンベルト  
価格：4860円

ライダー専用設計  
ゾンに込められた情熱

久しぶりの腕時計  
コイツは相棒だナ

マヒトさん



子供の頃、親父の目を盗んでテーブルの上に置いてある腕時計を手にした。ソレは子供の手にはズシリとした手応えで、手首に載せた途端に大人になつたような気がしたのを覚えている。ソレから腕時計への憧れは続き、油性マジックで手首に腕時計の絵を描いて母親にこつ離く叱られたモノだ。そんなに憧れていた腕時計だったが、30歳手前でまたたく使わなくなつた。腕時計なんて金持ちの趣味で俺たち庶民には関係のない「携帯の時計で十分」なんて言つて見向きもしなかつたが、そんな俺の腕に昨年から腕時計が帰ってきた。ひょんなコトから出会つていた俺は知らなかつたが、KENTEXというメーカーの機械式腕時計。

正直なトコロ、再び自分が左の手首に日焼け後がクッキリ残る程になるとは思わなかつたが、改め着ける腕時計の感触はなかなかイイモノだ。腕時計から遠ざかっていた俺は知らなかつたが、KE

NTEXは日常使いのモノやプロダイバーウオッチ、そして陸・海・空の各自衛隊モデルなどの専用”モデルがラインナップされている。こういったモデルは、直接現場の声を吸い上げる情熱がなければ創り得ないモノ。

そんなKENTEXが「ライダー専用の時計を作りたい」と動き出し、ソコで白羽の矢が刺されたノガ、モータースポーツ界から、無敵のダートトラックレーサー大森雅俊選手、そして「バイク業界の遊び人の俺」。「ライダーの皆さんにはなにを求められますか?」と社長が直接質問を浴びせて来る。

俺のイメージだと「バイクってこんな感じだよね」でイメージを幾つか作つて「どれが良いと思いまます?」的な運びかと思つたら、文字盤にバイク的なイメージを書き込む”程度のモノではなく「竜頭が手首に当たつて痛い」と言えば「分かりました竜頭を逆位置(9時位置)に動かしましょう。」「グローブの上からでも着けられるようにしたい」と言えば「長めのパリスティックナイロンのベルトも選べるようにしましょう」と進化していく。

このように、さまざまなトライを元に完成したノガ、ライダー専用ウォッチ“Moto-R”だ。